

てくてく ウォーク 99

太田七坂 コース



【スタート】

郷土資料館梅津会館

▼距離：約4.5km

▼時間：約1時間30分

今回は、太田七坂をご紹介します。趣深い鯨ヶ丘の街並みの特徴の一つとも言えるのが「坂」ではないでしょうか。たくさん坂がある中で、南の「木崎坂」「下井戸坂」、東の「板谷坂」「塙坂」「東坂」、西の「杉本坂」「十王坂」を「太田七坂」と呼んでいます。下から坂を見上げたり、坂の上からの眺望を楽しんだり、歩いてみるといつもの車窓からの眺めとは違った風景に出会えます。鯨ヶ丘の今昔に思いを馳せながら、歩いてみませんか。

じゅうおう

① 十王坂

▼上から

▲下から

寿町と西町を結ぶ勾配の急な坂。「だいこん坂」の愛称でも親しまれています。この坂には、「だんご屋の幽霊」の言い伝えが残っています。

はなわ

② 塙坂

▼上から

▲下から

日立方面と太田を結ぶ物資の輸送路でした。塩や海産物を運ぶのに使われた塩の道で、現在も塙坂を登り切った東と西を結ぶ路地は、塩横町と呼ばれています。

あずま

③ 東坂

▼上から

▲下から

太田七坂の中では一番新しい坂で、昭和初期につくられ、昭和40年代に現在のように整備されました。名前の由来は、東町にある坂だから、「東坂」と言われてきたのではないかとのことです。



すぎもと

⑦ 杉本坂

▼上から

▲下から

遍照寺と山田神社の間に位置します。旧幕の頃は、このあたりには狐狸がでるほど鬱蒼とした樹木があったそうです。名前の由来は、坂のそばにある遍照寺の山号が、杉本坂であることからきているのではないかとされています。

しもいど

⑥ 下井戸坂

▼上から

▲下から

太田と笠間を結ぶ笠間街道の出発点です。坂を下る途中、左側に下井水宮があります。名前の由来は、太田七井の一つである「下井」があることからではないかとされています。

ばんや

④ 板谷坂

▼上から

▲下から

眺めに定評があり「眉美千石」とも言われていました。名前の由来は、かつて佐竹氏がこの地を治めていた時代には、この地に「番屋」があったからではないかとされています。

きざき

⑤ 木崎坂

▼上から

▲下から

鯨ヶ丘の南側の入り口です。開通は定かではありませんが、明治初期の頃に木崎山を掘り崩して直線の道を造り、通行の利便をはかったのではないかとされています。